

3つの方針(入学受け入れ方針、教育課程編成方針、学位授与方針)

＜入学受け入れ方針 アドミッションポリシー＞

1. 看護を学ぶ基礎学力と向上心をもち、主体的に学び続けられる人
2. 自己の表現と他者の理解が的確にでき、積極的に人間関係が作れる人
3. グループ学習、学校行事等に積極的に参加し集団的な向上を目指せる人
4. 科学的で論理的な思考により、知識と体験を統合して本質を深くとらえようとする人
5. 看護の対象を人権意識と地域での生活の視点からとらえようとする人
6. 社会の動きに目を向け、医療看護を社会的視野からとらえようとする人

＜教育課程編成・実施の方針 カリキュラムポリシー＞

1. 生命活動は連続した営みであることが理解できるよう専門基礎分野につながりを持たせます。またフィールドワークや当事者授業から事例の実態に迫り、患者や家族を「生活者」として捉え、疾病や障害を SDH (健康の社会的決定要因) の視点から総合的に理解するための科目を設定します。
2. 科学的根拠に基づき、個別性のある看護を展開するために必要な知識と技術を確実に身に付けられるように、授業科目を系統的に配置します。
3. 各領域の授業と演習、実習を体系的に配置し、学習を積み上げ統合できるように編成します。また、看護と統合と実践実習Ⅲは3年間の教育の集大成として位置づけ、知識と技術を応用し、多職種協働チームの一員として「患者の立場に立つ看護」を実践することを目指します。
4. 平和を希求し、教養及び高い倫理観を備えた豊かな人間性を涵養するための科目を全学年に設けます。

＜学位授与方針 ディプロマポリシー＞

1. エビデンスのある看護を実践するための科学的思考と知識を身につけている。
2. 多様な人々と連携し、地域に暮らす人々の立場にたって、社会や地域を変革するために最善をつくすことができる。
3. 患者に合わせた個別的な看護を実践するための知識・技術を身につけている。
4. ヒューマンケアに必要な人間性と倫理観を身につけている。
5. 自主的・自律的に学び看護師として自己研鑽し続け、看護の専門性を追及する姿勢をもつ。